

交通安全のポイント

令和3年2月24日
福島県警察本部

1 人身交通事故発生状況（2月23日現在の概数） ※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	高齢者	けが人数
460件 (-71件)	4人 (-3人)	3人 (±0人)	511人 (-129人)

2 交通事故の傾向

○ 令和2年中の交通死亡事故の主な特徴

- ・ **歩行者被害**
全死者57人中20人（35.1%）が歩行中に亡くなりました。また横断歩道以外の道路を横断して亡くなった方は10人で令和元年より2人増加しました。
- ・ **薄暮時・夜間の事故**
歩行中に亡くなった方20人中17人（85.0%）が薄暮時・夜間の事故で亡くなりました。
- ・ **高齢者被害**
全死者57人中32人（56.1%）は高齢者であり、歩行中に亡くなった高齢者は13人でうち11人は夜間に被害に遭っています。

○ 夜間に横断歩行者被害の交通死亡事故が発生！

2月23日（火）午後5時50分頃、田村市内で、30代男性運転の軽四輪乗用自動車道路を歩いて横断していた高齢女性をはねて、高齢女性が亡くなりました。

今回の死亡事故では昨年と同様の特徴が見られました。

3 交通安全のアドバイス

～ドライバーの方へ～

- ① 通り慣れた道路では注意力が低下しやすいので、ハンドルを握った前をよく見て運転に集中しましょう。特に夜間は周りが見えにくくなりますので、歩行者や他の車両等周囲の状況に気を配り、安全を確認しながら運転するようにしましょう。
- ② 午後4時を目安として早めにライトを点灯するとともに、先行車や対向車がない場合には上向きライトで走行しましょう。
- ③ 夜間は見通しが悪いので、速度を控えて運転しましょう。

～歩行者の方へ～

- ① 可能な限り買い物や散歩等は昼間に済ませ、夕暮れ・夜間に外出する際は、運転者から見えやすい明るい色の服装や複数の夜光反射材を着用したり、懐中電灯を活用する等して自分の存在を周囲に知らせましょう。
- ② 近くに横断歩道があるときは、必ず横断歩道を渡りましょう。
- ③ 道路を横断するときは、一旦止まって左右の安全確認を行い、車が接近している場合は車が停止するのを待つか、通り過ぎるまで待ちましょう。道路横断中も、歩きながら左右の安全確認を行いましょう。

自宅近くで事故に遭うことが多いの！

歩行者は道路を横断する際は、運転者に横断する意思表示を！！

